



なかつか亮



低空飛行反対の声を広げ、計画を撤回させましょう

「区民の安全安心が最優先」と公約しながらなぜ？羽田新ルートに反対しないのか 品川区長の公約違反を追及しました

10月末から約1ヶ月の日程ではじまった品川区議会第3回定例会。共産党は自民・公明が推薦し再選した浜野区長の選挙公約をたどりました。

区長は羽田新ルートについて「空路変更は区民の安全安心が最優先」と選挙公報に記しました。

ところが就任会見で「一自治体が反対するわけにはいかない」と態度を一変させました。羽田新ルートの是非が争点となった9月の区長選挙。再選した区長が、就任会見で公約違反とは前代未聞です。もともと区長は「大事な国策として理解したい」と国交省に2年も前から伝えていた事について、共産党は公開された面談記録を元に追及。それでも区長は「理解したのは羽田空港の機能強化で、新ルートではない」とごまかし続けてきました。

自・公も責任重大

しかし今回は選挙の公約です。これは区長を応援した区議会の自民・公明の責任も問われる重大な問題です。



大阪で航空機から落下した実物大パネルを手に大井町駅前前で反対署名活動。



区長選では羽田新ルート撤回を掲げる2名の候補に対し、濱野氏は「安全安心が最優先」と掲げ再選しました。

そこで共産党は「安全安心が最優先と言うなら、羽田新ルートに反対すべき」と追及し、何度も区長に答弁を求めました。

ところが区長は答弁に立たず、代りに部長が「区としては落下物など必要な対策を求め

ていく立場です」との答弁を繰り返しました。

反対を求めているのに、聞いてもいない区の立場を何度も答弁するのは「話のすり替え」。聞かれていない事を、とうとうと述べ、時間をかせぐ姿は、安倍政権とそっくり。区民には、こんなゴマカシ通用しません。

羽田新ルート計画の撤回へ、引き続き力を尽くしたいと思えます。

西大井駅の品川方面「混雑解消を」 議会で深刻な状況を示し、JRへの対策を求めました



11月12日の決算委員会にて、朝の通勤時間帯となる西大井駅の品川方面の電車が、異常に混雑している問題を、区議会で取り上げました。この問題を議会で取り上げたのは、私が最初の質問者です。

区は現状を把握し、JRに対して必要な対応を求めていくことを説明。混雑解消は時間がかかるテーマですが、今後とも頑張りたいと思います。
なかつか亮



次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

12月14日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配付して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。